

●梱包明細表

右吊: HH-0260(0261)

左吊: HH-0263(0264)

部 品 名 数	
ド ア 部 材 箱	1
アルミ枠上下	各1
アルミ枠左右S(H)	各1
目 板	1
●ドア枠固定板上	1
ナベタッピンネジM4×30	8

HH-0060(0061)

部 品 名 数	
ドア枠固定板左右S(H)	各1
ドア枠カバー左右S(H)	各1
トラスタッピンネジM4×10	9
バインドタッピンネジM5×10	2
M 6 ボ ル ト	2
ネ ジ 板 B	4
組立説明書(本書)	1

右吊: HH-0160(0161)

左吊: HH-0163(0164)

部 品 名 数	
框ドアS(H)/パネル	1

右吊: BK-0310(0311)

左吊: BK-0314(0315)

部 品 名 数	
框ドアS(H)/ガラス	1

ドア部材箱明細

部 品 名 数	
ケ ー ス	1
フ ロ ン ト	1
皿タッピンネジM4×12	2
シ リ ン ダ ー	1
サ ム タ ー ン	1
皿小ネジM4×35	2
室外側ハンドル座	1
室内側ハンドル座	1
皿小ネジM4×18	2
室外側ハンドル	1
室内側ハンドル	1
セ ッ ト ネ ジ	1
鍵	3
ドアクローザー本体	1
ア ー ム	1
ブ ラ ケ ッ ト	1
ピニオンキャップ	1
丸皿小ネジM5×12	4
丸皿小ネジM5×16	4
M5×12ボルト(ワッシャー付)	2
ス パ ナ	1
枠 用 丁 番	2
ド ア 用 丁 番	2
皿小ネジM4×14	16

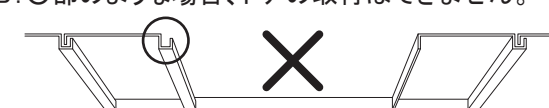
●組立の注意事項と取付位置の制限について

- ・この組立説明書は右吊り元用です。左吊り元仕様のときは、部材の左右が逆になります。
- ・柱前左右に寄せて取り付けることはできません。
- ・壁面扉、ガラス窓の横にドアを取り付けることはできません。
- ・後面にドアを取り付ける場合は、雨といの取り付けをおすすめします。
- ・雨といを取り付けた場合、たてといを取り付けた柱に寄せてドアを取り付けることはできません。
- ・壁パネルと壁パネル、柱と壁パネルの間にドアを取り付ける場合は、必ず図Aのように壁パネルのフラットな面が内側に来るようにしてください。

図A: 壁パネルのフラットな面が内側に来るようにしてください。壁パネル2枚分



図B: ○部のような場合、ドアの取付はできません。



※()内は、Hタイプを示す。

(注)部品袋に入っているボルト・ネジ板は標準型/パネル仕様の不足分です。

(注)部品名の頭に●が付いている部品には製造番号があります。組立時、万一不具合が起きた場合は、必ずその製造番号を確認の上、ご連絡ください。

(注)万一鍵を紛失した場合、スペアキーの注文時に鍵番号が必要になります。鍵に刻印されている番号を「取扱説明書・製品保証書」に必ず控えになり、大切に保管してください。

1. アルミ枠の組立

アルミ枠上下、アルミ枠左右をM4×30ネジで組み立てます。

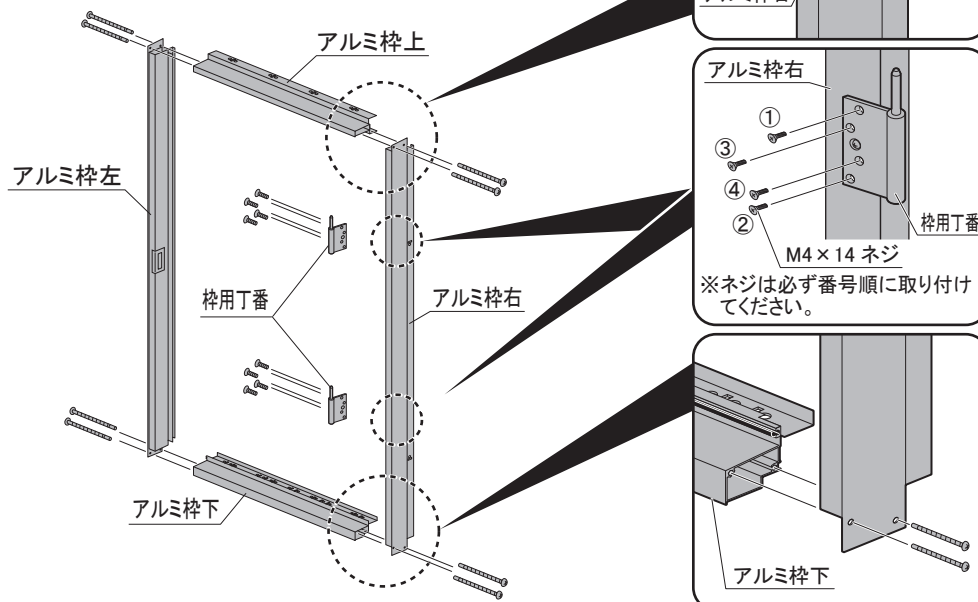
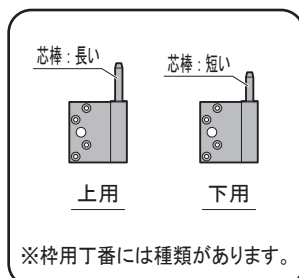
アルミ枠右には枠用丁番をM4×14ネジで取り付けます。

※枠用丁番には上用と下用の2種類あります。

※丁番用のネジは、電動ドリルで取り付けの場合、

ネジの頭がつぶれてしまう恐れがあるため、

プラスドライバーで取り付けることをお勧めします。

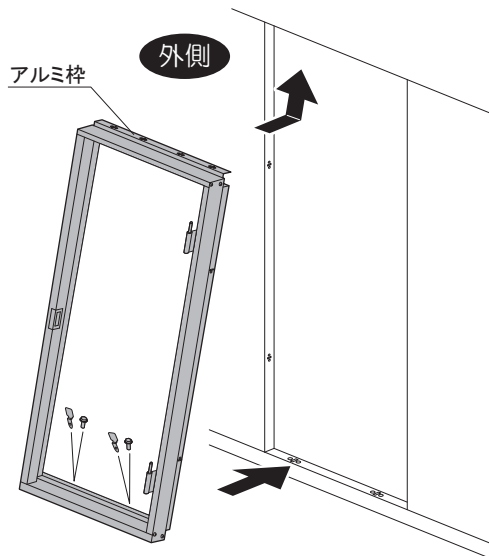
M4×30 ネジ=8 本
M4×14 ネジ=8 本

2. アルミ枠の取付

アルミ枠をはめ込み、M6ボルトとネジ板で土台と取り付けます。

※アルミ枠左右部は「4. ドア枠固定板左右の取付」で取り付けます。

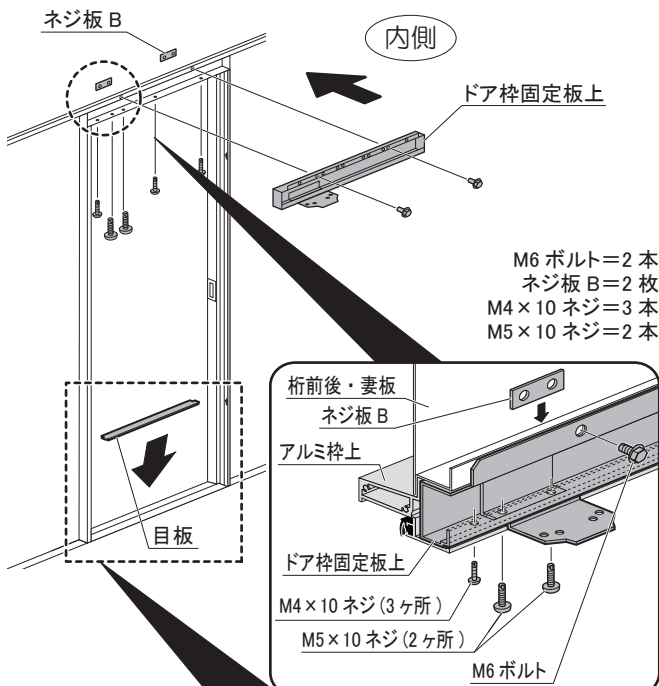
※アルミ枠上部には穴があいていますが、組立には使用しません。



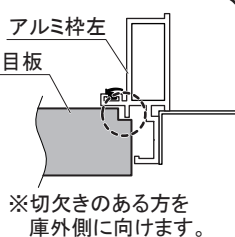
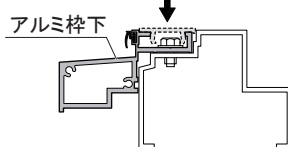
M6 ボルト=2 本
ネジ板=2 枚

3. ドア枠固定板上と目板の取付

ドア枠固定板上をM6ボルト、ネジ板B、M4×10ネジ、M5×10ネジで取り付けます。次に、目板をアルミ枠下にはめ込みます。



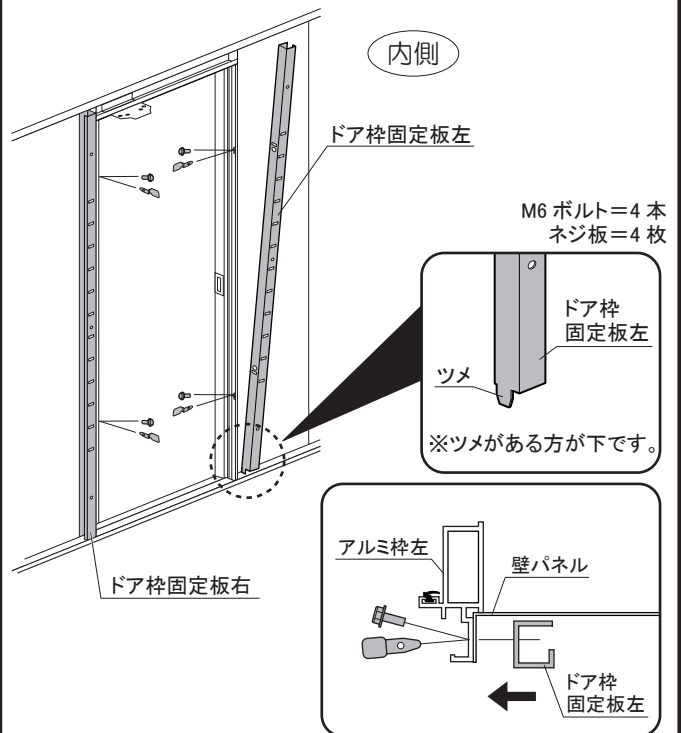
※アルミ枠下にはめ込みます。



※切欠きのある方を庫外側に向けます。

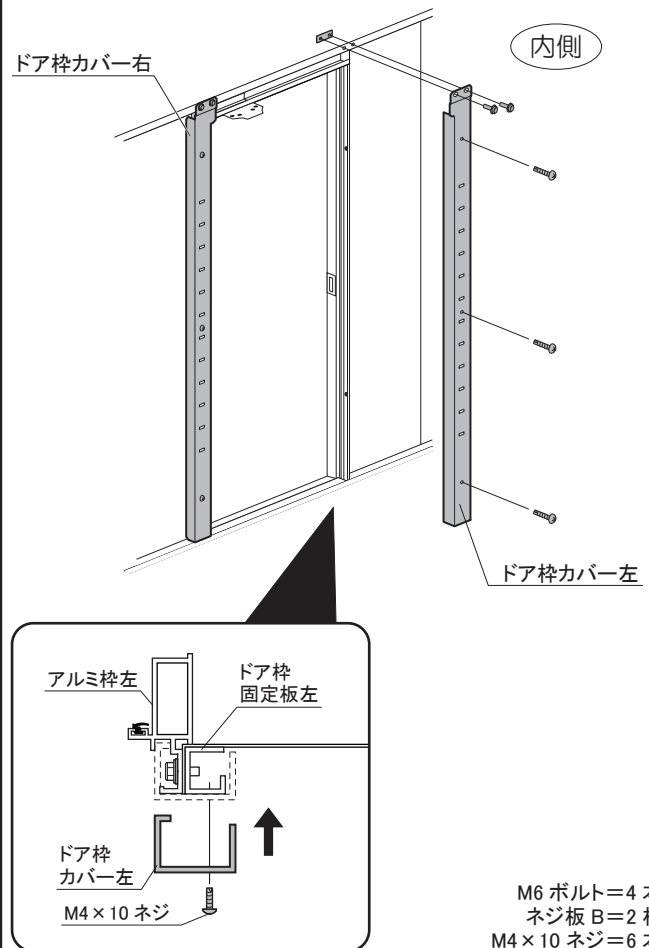
4. ドア枠固定板左右の取付

ドア枠固定板左右をM6ボルトとネジ板で壁パネル、アルミ枠左右と取り付けます。



5. ドア枠カバー左右の取付

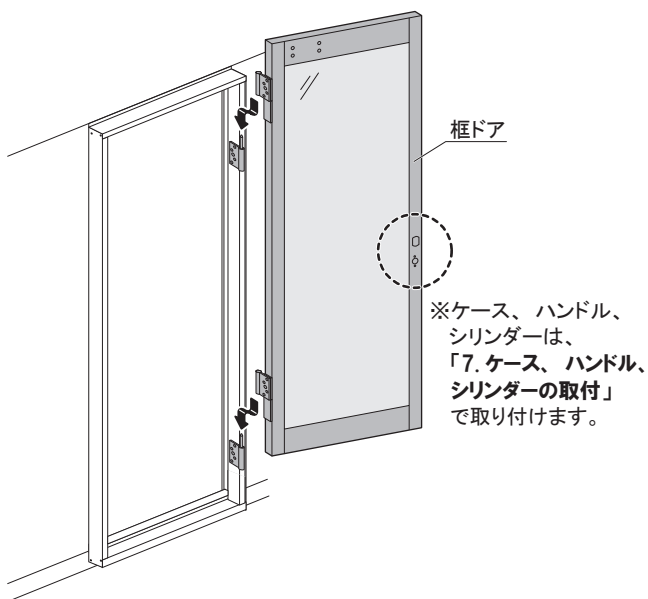
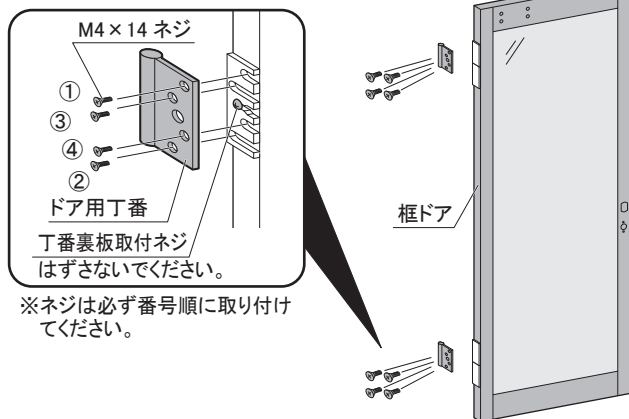
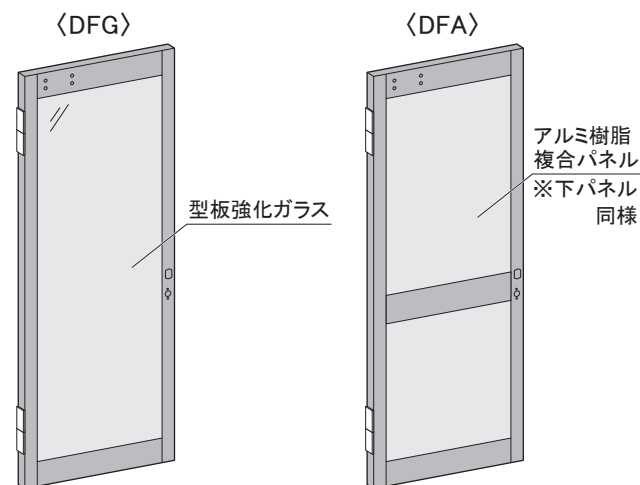
ドア枠カバー左右をM6ボルト、ネジ板B、M4×10ネジでドア枠固定板左右に取り付けます。



6. 框ドアの取付

ドア用丁番をM4×14ネジで框ドアに取り付けます。次に、框ドアを90°以上開いた状態で枠用丁番とドア用丁番の軸心を合わせ、落とし入れます。

※電動ドリルで丁番を取り付けるとネジの頭がつぶれてしまう恐れがある為、プラスドライバーで取り付けることをお勧めします。

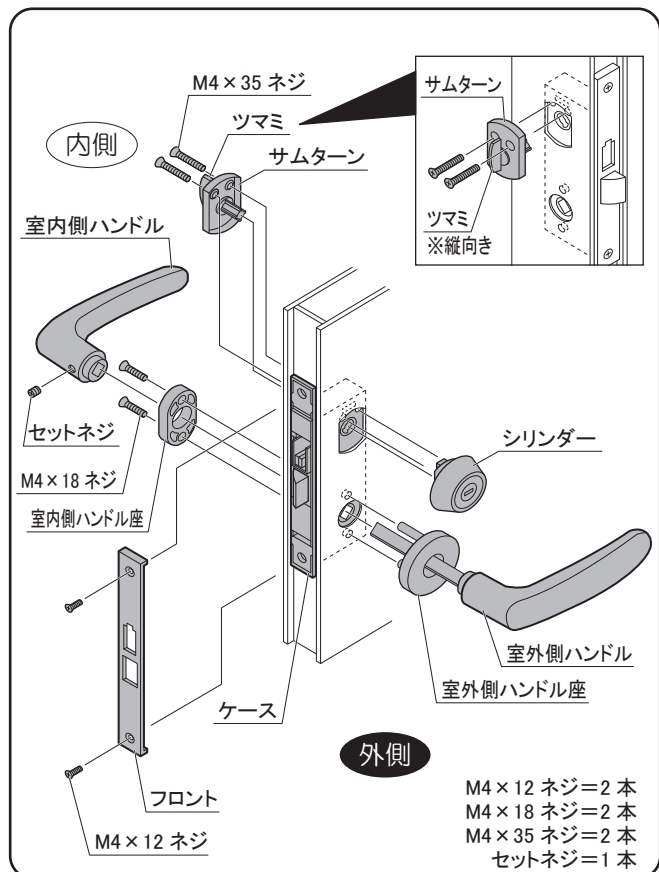


※組立のイラストはDFG仕様
M4×14ネジ=8本

7. ケース、ハンドル、シリンダーの取付

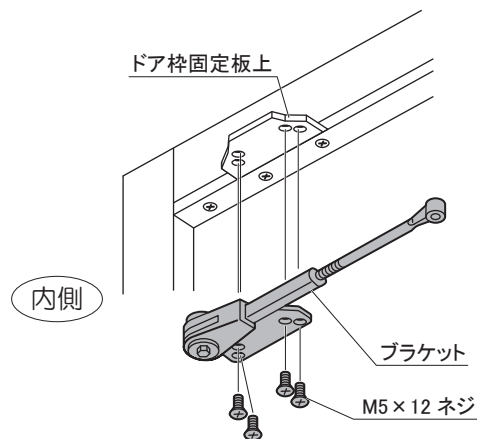
※電動ドリルで丁番を取り付けるとネジの頭がつぶれてしまう恐れがある為、プラスドライバーで取り付けることをお勧めします。

- ① ケースを框ドアに差し込み、その上にフロントをかぶせ、M4×12ネジで取り付けます。
- ② 外側からシリンダー、内側からサムターンをケースに差し込みM4×35ネジで取り付けます。
※サムターンは、ツマミを縦向きの状態にして取り付けてください。
- ③ 外側から室外側ハンドル座、室外側ハンドルの順にケースに差し込みます。次に、内側から室内側ハンドル座、室内側ハンドルの順にケースに差し込み、M4×18ネジで取り付けます。
- ④ セットネジを室内側ハンドルに取り付けます。



8. ブラケットの取付

ブラケットをM5×12ネジでドア枠固定板上に取り付けます。



M5×12ネジ=4本

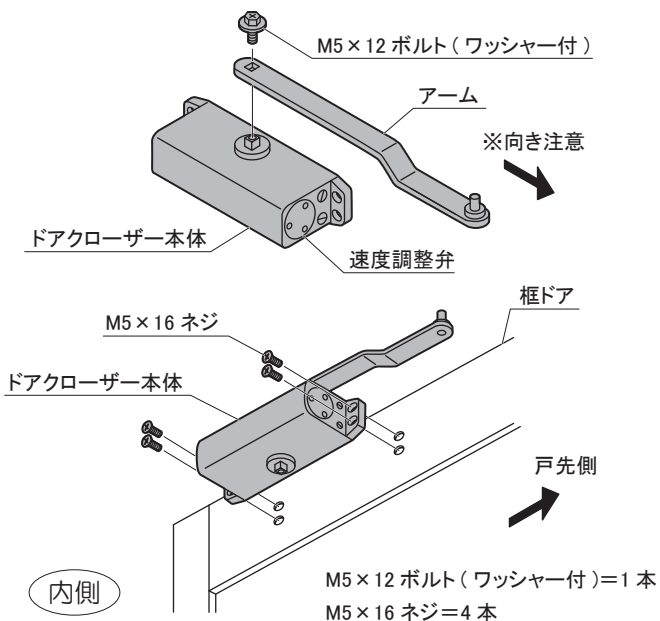
9.アーム、ドアクローザー本体の取付

アームをドアクローザー本体にM5×12ボルト（ワッシャー付）で取り付けます。

※アームは、ドアクローザー本体の速度調整弁側に向けて取り付けてください。

次に、ドアクローザー本体を框ドアにM5×16ネジで取り付けます。

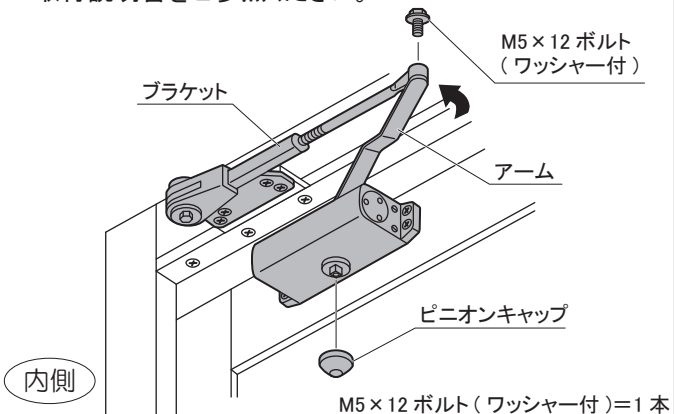
※ドアクローザー本体は、速度調整弁側を戸先側に向けて取り付けてください。



10.ブラケットとアーム、ピニオンキャップの取付

アームを庫内側に引っ張りながらブラケットにはめ込み、M5×12ボルト（ワッシャー付）で取り付けます。次に、ピニオンキャップをドアクローザーの下面にはめ込みます。

※ドア開閉速度、ストップ装置の調整方法については、別紙取付説明書をご参照ください。



★ドアが閉まりきらない場合は

ストライキまたは丁番の取付ネジをゆるめて調整してください。

